

## 4 歳児

## 子どもと暮らす



## 生活

- 自分でできるという思いが育ってきます。生活に必要な習慣が身についていくよう、細かい点に大人が目を向け、その意味を伝えていくことが大切です。やろうとする姿を見守っていきましょう。



**着替え** 衣類の裏表、靴の右左を間違えない、シャツの裾をズボンに入れるなど

**清潔** 食前・トイレ後の手洗い(手拭き)、うがい、食後口の周りを拭くことなど



- 危険なことに自分で少しずつ気づくようになり、安全に対する意識が見られるようになってきます。むやみに行動を止めたりせず(身の危険のある時は除く)、自分で状況判断ができる力をつけさせましょう。

※ハッとした経験が積み重なり、自分で気をつける姿勢につながっていきます。



## 運動

- 全身のバランスをとる力が発達し、体の動きが巧みになります。自分の思うように体を動かせるようになるので、動くことを楽しみ、自信も体力もついてきて運動量も増えてきます。
- 簡単な決まりや約束を守って、友達と遊べるようになります。
- 想像力が豊かになり、目的をもって遊び、作ったり、描いたり、試したりするようになります。
- 身近なできごとに興味が出て、疑問をもち始めます。すぐに結論を出さずに、見たり、触れたり、調べたりしながら大人も一緒に楽しみましょう。



## ことば 社会性

- 友達と遊ぶことの喜びや楽しさを、より感じられるようになり、友達とのつながりが深まってきます。主張をぶつけ合い、やり取りを重ねる中で、お互いに意見を一致させていく経験は、子どもの社会性を育てます。また、自分の主張を受け入れてもらい、相手の主張を受け入れるという気持ちも育ってきます。子どもなりに周りとの関係をつけていく様子を見守っていきましょう。



- 言葉での表現が豊かになり、自分の経験や考えを話します。子どもの話に耳を傾けてあげることで、子どもは聞いてもらえる安心感や満足感をもてるようになります。その経験を通して、人の話を聞けるようになり、言葉でのコミュニケーションを楽しめるようになります。

